

環境検体におけるサルモネラ菌検出キット

パーツ番号：IS050 (50 本)

説明・用途：

InSite™ Salmonella は、食品接触面およびその他の清掃後の加工装置上のサルモネラ属菌を検出する検査キットです。培地の色が紫から明るい黄色に変化した場合、推定陽性 (presumptive positive) と見なされます。

科学的原理：

InSite™ Salmonella 培地には、サンプル中の他の汚染物質からサルモネラ属菌を選択的に増殖・分化させるために調整されたバランスの良い独自の選択剤と代謝基質がブレンドされています。培地は、他のグラム陰性菌およびグラム陽性菌の増殖を抑制しつつ、サルモネラ属菌の選択的な増殖を可能にします。選択された集団が増殖するにつれて、培地は酸性になります。組み込まれた pH インジケータが pH の変化を検知し、培地の色が紫から明るい黄色に変化します。37 °C で 24 時間後に培地の色が紫から明るい黄色に視覚的に変化した場合、サルモネラに対して推定陽性であることを示しています。

注記：一部のキットでは、自然に沈殿物が発生する場合がありますが、これは問題ありません。これを緩和するには、インキュベータ前後のいずれかで、沈殿物を溶解するためにキットをそっと揺り動かします。これは、検査の性能に影響を与えません。

必要機材 (同梱されていません)：

- 37 ± 1 °C インキュベータ

測定手順：

手順 1：サンプルの採取と前培養

- 1.1 サンプルを採取する際は、無菌技術を用いてください。スワブや検査キットの内側を触らないでください。スワブチューブをしっかりと手に持ち、キャップの頭をねじりながらスワブチューブから抜き出します。スワブ先端部はあらかじめ湿らされています。スワブチューブ内に水滴のような凝結が見えることがありますが、これは問題ありません。検査対象の典型的な平面部分の 30 x 30 cm (12 x 12 インチ) の領域を、スワブでしっかりと拭き取ります。できるだけ多くサンプルを採取するために、サンプルを採取しながらスワブを回転させ、スワブの軸が少し曲がる程度の圧力を加えます。表面が不規則な形状である場合は、それぞれの検査で拭き取り方が一定になるようにし、代表的なサンプルを採取するのに十分な広さの表面を拭き取るようにしてください。
- 1.2 対象となる検査領域を拭き取った後、スワブをスワブチューブに戻し、キットを密封します。検査キットをアクティブにしないでください。
- 1.3 最良の結果を得るために、キットを 37 ± 1 °C で 6 時間培養します。これ以外の前培養時間を用いることも可能です。以下の注記をご覧ください。

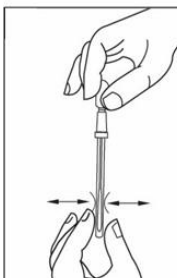
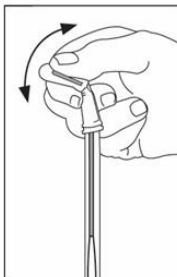
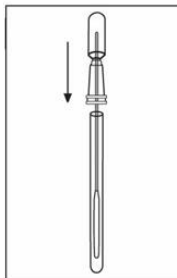
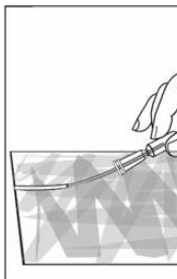
手順 2：アクティベーションおよび選択培養

- 2.1 InSite Salmonella をインキュベータから取り出します。キットをアクティベートさせるには、スワブチューブをしっかりと手に持ち、上端部にあるプラスチック製の Snap-Valve が折れるまで、親指と人差し指を使ってバルブを前後に折り曲げます。バルブを 3 ~ 4 回つまんで絞り、液体を残らずチューブの中に落とします。
- 2.2 チューブを 3 回つまんでチューブ下部を優しくもみほぐしてから、3 秒間振ります。これにより、スワブから細胞を離れやすくなり、気泡が取れやすくなります。
- 2.3 37 ± 1 °C で 18 ~ 42 時間培養します。色の変化を観察し、結果を記録します。推定陽性の結果はサンプル採取後、最も早い場合は 24 時間で読み取れます。サンプル採取後 48 時間が経過するまでは、結果は陰性とは見なされません。測定値の解釈を参照してください。

注記：その他の前培養手順

手順 1.3 は、(a) の省略または (b) の延長に置き換えることができます：

- a. 前培養を省略する場合、手順 1.3 をとばして手順 2.1 に従ってキットを直ちにアクティベートします。前培養を省略すると、サルモネラの回収効果を低減させ、結果が偽陰性となる可能性が高くなります。
- b. 前培養の時間は、推奨される 6 時間よりも延長することが可能です。前培養の時間を延長すると、結果が偽陽性となる可能性が高くなります。



測定値の解釈：

スワブチューブを垂直に持ち、ラベルのビューウィンドウ内の培地の色をラベルに印刷されたカラーチャートに照らし合わせます。37 °C で検査時間合計 24 ~ 48 時間以内に培地の色が紫から明るい黄色に変化した場合、サンプルはサルモネラに対して推定陽性であるとみなされます。表 1 をご確認ください。サンプル採取後、サンプルの培養が合計 48 時間経過するまでは、結果は陰性であるとして記録されません。ネガティブコントロールの使用が推奨されています。

注記：培地の色の変化のみを解釈し、スワブ先端部から影響を受けた色の変化を無視することが重要です。培地が明るい黄色になった場合のみ、サンプル内のサルモネラの存在に対して陽性結果が出たと解釈してください。

表 1：色の結果の解釈

培地	スワブ	結果
紫	紫	陰性
紫	黄色	陰性
灰色	黄色	陰性
黄色	黄色	陽性

同定：

推定陽性となったサンプルは、一般的に使用されている選択的なサルモネラ寒天培地のプレート上におけるサンプルの画線法やその他の広く認められている同定手順を用いて同定できます。選択的な寒天培地のプレート上における典型的なサルモネラのコロニーは、生化学的、免疫学的、または分子学的手法を用いてさらに分析できます。シトロバクターおよび大腸菌の一部の種では、InSite Salmonella を含む多くのサルモネラ検査で偽陽性反応を生じることが知られています。

保管条件と品質保持期間：

- 保管温度：2 ~ 8 °C (35 ~ 46 °F)
- ラベルの使用期限を確認してください

廃棄：

廃棄前に消毒してください。InSite キットはオートクレーブ、焼却、または 20% の濃度の漂白剤に 1 時間浸けることで消毒できます。その後、ごみ箱に廃棄してください。または、InSite キットを感染性廃棄物処理施設に廃棄することもできます。

安全と注意：

正しく使用した場合、InSite キットが健康に危険を与えることはありません。陽性結果を確認した使用済みキットはバイオハザードになる可能性があります。優良試験所基準および健康安全規則に基づいて廃棄する必要があります。サルモネラは危険なヒト病原体です。サルモネラが含まれている可能性のあるサンプル (推定陽性のチューブ) を取り扱う際は、培養されたサンプルに対して細心の注意を払う必要があります。

Hygiena の賠償責任：

他の培地と同様に、InSite Salmonella の結果はこれらのキットで検査された食品、飲料またはプロセスの品質を保証するものではありません。これらの製品の製造者 (Hygiena International Ltd) は、これらの製品の使用者またはその他の者に対し、本品の使用によって直接、間接、偶発的または必然的に生じた如何なる損害、喪失について責任を負いません。製品に不具合が認められた場合に Hygiena が負う義務は、製品の交換、あるいはその裁量においての返金を限度とします。不具合が疑われる場合には、気付いた日から 5 日以内に Hygiena に速やかに連絡し、Hygiena に製品を返品してください。返品承認番号については、カスタマーサービスまでお電話でお問い合わせください。

お問合せ先：

詳細については、弊社ウェブサイト www.hygiena.com をご覧くださいか、下記までご連絡ください。

Hygiena - アメリカ合衆国
 電話：+1.805.388.8007
 ファックス：+1.805.388.5531
 電子メール：
info@hygiena.com

Hygiena - インターナショナル
 電話：+44 (0)1923 818821
 ファックス：+44 (0)1923 818825
 電子メール：
enquiries@hygiena.com